

## 自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク

---

### 新たな連携（新連携事業）の実績等について

平成25年7月30日

## ＜農産物直売所における特産物の相互販売＞

各県の農産物直売所において、特産物の相互販売を行うことにより、農産物直売所の賑わいづくりと県産農林水産物をPR

### 【これまでの実績】

平成22年度	6県が連携して実施（56か所）	販売額約8,200千円
平成23年度	11県が連携して実施（146か所）	販売額約10,500千円
平成24年度	11県が連携して実施（133か所）	販売額約7,500千円

### 【平成25年度】 13県が連携して実施（25年6月～）



山形県と石川県の連携（知事によるトップセールス）



## <農産物等の首都圏での一斉販売>

各県の特色ある農産物等を都心で一堂に集めて販売することにより、集客力を高め、効果的なPRや販路拡大を促進

### 【これまでの実績】

#### ◆青空マルシェin南青山

時 期：平成23年10月9日～10日

場 所：ふくい南青山291前の広場

販売品：旬の野菜や果物、農産物の加工品等

販売額：約410千円

#### ◆ファーマーズマーケット@UNU(国際連合大学)への出店

時 期：平成24年10月20日～21日

場 所：Farmer's Market@UNU 会場

販売品：旬の野菜や果物、農産物の加工品等

販売額：約380千円



青空マルシェin南青山の様子

【平成25年度】 ファーマーズマーケット@UNU(国際連合大学) (25年10月予定)



ファーマーズマーケット@UNUの様子

## ＜首都圏のアンテナショップに共同販売棚を設置＞

各県のアンテナショップが連携し、各県の特徴ある商品を集めたフェアを開催することにより、首都圏での特産品等の販売を促進

### 【これまでの実績】

福井県のアンテナショップ「ふくい南青山291」に設置した共同販売棚を活用し、統一のテーマでご当地商品を集めたフェアを開催

第1弾フェア	ご当地カレー（平成23年8月～11月）	販売額約 108千円
第2弾フェア	お鍋に合う調味料（平成23年12月～平成24年2月）	販売額約 43千円
第3弾フェア	行楽に合うお菓子（平成24年3月～5月）	販売額約 117千円
第4弾フェア	ご当地サイダー（平成24年6月～9月）	販売額約 179千円
第5弾フェア	ご当地ふりかけ（平成24年10月～平成25年1月）	販売額約 343千円
第6弾フェア	わが県のイチオシ！麺（平成25年2月～平成25年5月）	販売額約 195千円

### 【平成25年度】

第7弾フェア ご当地サイダー（平成25年6月～平成25年10月）

※ 第8弾フェア（平成25年11月～平成26年2月）のテーマは調整中



ふくい南青山291の共同販売棚

## <学校給食交流>

各県の小・中学校等で他県の郷土料理や食材を使った給食を提供することにより、子どもたちが各県の特徴や代表的な食・食文化などを学ぶきっかけづくり

### 【これまでの実績】

「ふるさとの給食」として他県の献立で給食を提供（併せて献立提供県の食文化などの情報も紹介）

平成23年度

時期：平成24年1月～2月

内容：6県（青森、福井、奈良、島根、高知、熊本）が参加し、346校（各県合計）で実施

平成24年度

時期：平成24年6月～平成25年2月

内容：8県（青森、福井、長野、三重、奈良、島根、高知、熊本）が参加し、381校（各県合計）で実施

【平成25年度】 13県が参加し実施（25年6月～）

### 《学校給食交流（例）》

#### ＝島根県の献立＝

- ・麦ごはん
- ・牛乳
- ・あご野焼きの磯辺揚げ
- ・納豆和え
- ・しじみ汁
- ・デラ・ゼリー



#### 【内容】

- ・県の位置・基本情報
- ・郷土料理の特徴、由来
- ・特産物、食文化 など

交流

#### ＝三重県の献立＝

- ・たこめし
- ・牛乳
- ・野菜の卵とじ
- ・あおさの味噌汁



## <若者グループ同士の交流>

若者グループ同士が、それぞれの活動内容についての意見交換や交流を深めることで、お互いの文化を学び合い、新たな活動につなげる

### 【これまでの実績】

時 期：平成24年8月4日～5日

内 容：福井県の若者グループが山形県を訪問し、山形県の若者グループと交流

- ・ 山形県と福井県の若者が共同で、一般向けイベントを実施  
（山形県の伝統料理「芋煮鍋」をつくる など）
- ・ 若者グループの活動発表、意見交換
- ・ まちづくりリーダーとの意見交換
- ・ 民俗芸能の相互紹介、花笠踊りに参加 など

参加者：山形県：46名、福井県：16名

山形県と福井県の若者交流の様子



### 【平成25年度】

内 容：山形県の若者グループが福井県を訪問し交流（25年8月予定）

- ・ 福井駅周辺で、共同でミニイベントを企画・実施  
（山形県の生活文化紹介、郷土料理「芋煮」ふるまい など）
- ・ 意見交換会

※ ほか、福井県の若者グループによる三重県訪問・交流について調整中

## <美術館同士の交流>

各県の美術館が所蔵する美術品を貸借し合うことにより、魅力的な展示会を開催し、美術館の入館者増や県民サービスを向上

### 【これまでの実績】

時 期：平成25年3月1日～24日

内 容：企画展実施「版画の競演 ー三重・奈良・福井 三県立美術館コレクションによるー」

場 所：福井県立美術館

入館者：約3,500人



ワシリー・カンディンスキー  
「小さな世界 V」  
三重県立美術館



東洲齋写楽  
「松本米三郎のしのぶ」  
奈良県立美術館



ポール・ゴーギャン  
「かぐわしき大地」  
福井県立美術館

### 【平成25年度】

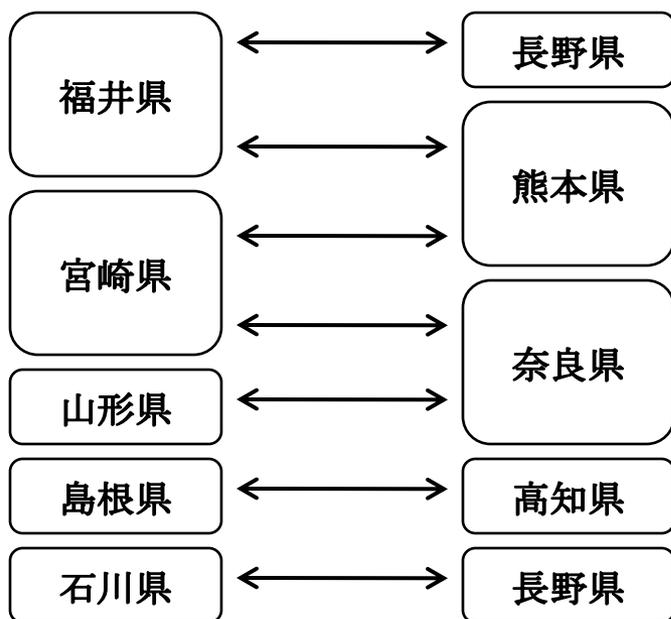
内 容：福井県と青森県の交換展（福井：小野忠弘 ⇄ 青森：棟方志功）（26年2月～）  
福井県、三重県、奈良県の版画展（奈良県、三重県で開催）（26年8月～）

## <職員の相互派遣による人事交流>

各県間で人事交流を行い、相手県の一員として勤務させる。異なる環境の中で見聞を広め、資質の向上を図る。

### 【平成25年度】

- 内 容：
- ・派遣期間：概ね2年間（平成25年4月～平成27年3月）
  - ・派遣職員：40歳以下の若手職員
  - ・参加県：9県（山形、石川、福井、長野、奈良、島根、高知、宮崎、熊本の各県）  
17名



## ＜商工会議所同士のネットワークの設立＞

商工会議所会員の商談機会の創出や地方の商工会議所が抱える共通の課題等に関する情報交換などを行うため、地方の商工会議所同士が広域的に連携したネットワークを設立

名 称：ふるさと13県商工会議所ネットワーク

構成等：ふるさと知事ネットワークに参加する13県の商工会議所連合会または商工会議所

### ◆ ふるさと13県商工会議所ネットワークの発会式を開催

日時：平成25年3月21日

場所：都道府県会館



### 【平成25年度】

#### ○大手企業との技術商談会の開催

- ・大手総合住宅メーカーと13県ネットワーク参加団体の会員事業所との技術商談会

#### ○大手百貨店との取引商談会の開催

#### ○13県商工会議所情報交換会

- ・地方の商工会議所が抱える共通の課題（中心市街地問題、若年労働力の減少問題、会議所会員減問題など）に関する情報交換会の開催